

【ミッションステートメント】「いっしょに歩こう！プロジェクト」～日本聖公会東日本大震災被災者支援

- ① わたしたちは、東日本大震災により困難を負って生きる人々に敬意を払っていっしょに歩きます。
- ② わたしたちは、被災地の方々の生活と地域の再創造に向けていっしょに歩きます。
- ③ わたしたちは、主イエス・キリストが、共に歩いてくださることに励まされていっしょに歩きます。

前回の発行より大分間が空いてしまいましたが、支援室ニュース発行の運びとなりました。今月一杯で、支援室としての活動も一区切りとなります。あと少しですが、どうぞお付き合いください。

【松井司祭・大友司祭 釜石派遣】

釜石での北海道教区の活動も後わずかとなりましたが、この8月に松井司祭と大友司祭が釜石での活動をされることになりました。松井司祭が19日(月)～30日(金)、大友司祭が28日(水)～31日(土)の予定で釜石に行かれます。道中の安全と、現地での働きのため、ご加祷ください。

【釜石被災者支援センター閉所のお知らせ】

一昨年の8月11日より活動してきました釜石被災者支援センターが、いよいよ今月一杯で閉所となります。5月のいっしょに歩こうプロジェクトの終了から3ヶ月後になりましたが、北海道教区の釜石での活動も一区切りとなります。9月一杯は引継ぎ等、残務整理を行います。みなさまのお支えによって、ここまで続けてくることができました。本当にありがとうございました。また、それに伴い、北海道教区から釜石などへ行く際に補助が出ておりましたが、こちらも終了となります。10月以降は、各地の新しい体制との確認となります。

【釜石での活動】

※海老原さん発信のブログより抜粋

7月28日

お祭りです。夏祭りです。サッカー場仮設の大夏祭りなのです。サッカー場仮設自治会・カリタス釜石・銀河ネット(大学生のボランティア)、そして我々聖公会釜石被災者支援センターの4団体協働のイベントです。カリタス釜石さんとの入念な準備が実り、雨の上がり、いいお祭りになりました。子どもコーナーを銀河ネットさんが受け持ち、タコ焼き・焼きそば・綿あめ・かき氷をカリタス釜石と我々が混成チームで担い、それに自治会の若いお母さん方も加わって祭りを盛り上げました。後半の落語会も盛況、また盛り上げてくださったチンドン屋さん也大活躍でした。みなさんご苦労様でした。また我々がジモボラ軍団の宮さん・山崎さん・村田さん・沢田さん・センターをお守りくださったHさん、ご苦労様でした。

7月30日

本日は野田方面の仮設で「オリジナルかるたを作る会」を開催。我がセンター自慢のプログラムです。住民の方々と若いボランティアチームを組んでかるたを作ります。コミュニケーションが深まり、名作が沢山生まれるのです。そして互いに共同作業を通して支え合っていることを実感することができるのです。今日も双方がとても楽しかったようです。互いに元気をもらい合えるプログラムになりました。

【いっしょに歩こう！プロジェクト】

「いっしょに歩こう！プロジェクト」の活動の様子は、月一度発行予定の「ニュースレター」や、「いっしょに歩こうプロジェクト！」ホームページ<http://nssk.org/walk>で、ご覧いただけます。

【支援室の活動】

インターネットで支援室ブログが見られます。毎日の釜石ベースの活動もアップされます。<http://nsskhokkaido.blog89.fc2.com> 又は、「日本聖公会北海道教区ホームページ」→「東日本大震災」→「震災支援室ブログ」の手順でご覧下さい。

【震災支援室より】

- ◎ 支援室ニュースは、各教会において掲示下さると共に、増刷して配布ください。支援室ニュースのバックナンバーは、日本聖公会北海道教区のホームページにでも見る事ができます。
- ◎ 教会や個人での取り組みについても、お知らせください。他の教会の活動の参考になります。

【連絡・問合せ先】 電話：011-561-0451、ファクス：011-736-8377

Eメールアドレス：saigai@nssk-hokkaido.jp

【釜石ベース】〒026-0031 釜石市鈴子町5-4 「聖公会 釜石被災者支援センター」

☎0193-55-4524、090-6999-7840

Eメールアドレス：nssk311@yahoo.co.jp